

# 平成30年度第2回西仙北地域協議会会議録

平成30年6月21日

西仙北地域協議会

## 平成30年度第2回西仙北地域協議会会議録目次

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ■開催日時                      | 1  |
| ■開催場所                      | 1  |
| ■出席委員                      | 1  |
| ■欠席委員                      | 1  |
| ■出席職員                      | 1  |
| ■次第                        | 1  |
| ■開会                        | 1  |
| ■委嘱状交付                     | 2  |
| ■会長あいさつ                    | 2  |
| ■支所長あいさつ                   | 3  |
| ■会議録署名委員の指名                | 3  |
| ■報告                        | 4  |
| (1) 地域公共交通の再構築について         | 4  |
| (2) ひとづくり・ものづくり応援事業審査会について | 5  |
| ■協議                        | 6  |
| (1) 平成30年度地域枠予算の要望について     | 6  |
| (2) 西仙北地域振興計画管理シートについて     | 14 |
| ■その他                       | 15 |
| ■閉会                        | 16 |
| ■署名                        | 16 |

■日 時：平成 30 年 6 月 21 日（木）15 時 00 分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎 3 階第 1 会議室

■出席委員：14 名

|          |         |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
| 池田裕毅委員   | 加藤 真委員  | 金 啓一委員 | 今田秀俊委員 |
| 佐々木孝太郎委員 | 佐々木好美委員 | 佐藤主憲委員 | 佐藤陽一委員 |
| 信田 徹委員   | 俵谷武雄委員  | 豊巻一男委員 | 藤林 笑委員 |
| 堀江公子委員   | 武藤義治委員  |        |        |

■欠席委員：3 名

|        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 嵯峨幸恵委員 | 田口 繁委員 | 吉田範子委員 |
|--------|--------|--------|

■出席職員：6 名

|                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 佐々木繁隆（西仙北支所長）      | 鈴木 吉信（市民サービス課長）  |
| 小山田幸哉（西仙北中央公民館長）   | 田口 栄子（農林建設課主幹）   |
| 遠藤 隆伸（地域活性化推進室副主幹） | 佐藤 剛（地域活性化推進室主査） |

■次 第：

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 支所長あいさつ
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 報 告
  - (1) 地域公共交通の再構築について
  - (2) ひとづくり・ものづくり応援事業審査会について
- 7 協 議
  - (1) 平成 30 年度地域枠予算の要望について
  - (2) 西仙北地域振興計画管理シートについて
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

---

(15 時 00 分 開会)

○小山田館長（以下「館長」と表記する。）

本日はお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。定刻前ではございますけれども、皆様出席されているようですので、ただ今から平成30年度第2回西仙北地域協議会を開会いたします。

なお、田村農林建設課長に代わり、田口主幹が出席しておりますので、よろしくお願ひいたします。

はじめに、委嘱状の交付を行います。

この度進藤巖委員に代わり、新たに西仙北地域協議会委員に就任されました佐藤陽一氏に委嘱状を交付いたします。

なお、委嘱状は市長に代わりまして、佐々木支所長が交付します。

お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立願います。

【委嘱状交付】

○館長

これをもちまして、委嘱状交付を終了いたします。

なお、佐藤委員の任期につきましては、前任者進藤巖氏の残任期間となりますので、ご了承願います。

次に佐々木会長がごあいさつ申し上げます。

○佐々木西仙北地域協議会会长（以下「会長」と表記する。）

こんにちは。

今日は、暦によれば夏至ということで、1年で一番日が長いということで、普通より5時間程長い方ようです。年度は、始まって2ヶ月ですけれども、平成30年の年としては、半分終わるところでございます。

梅雨入りの方は、2日も早く入ったということでしたけれども、ご覧のとおり空梅雨傾向であるということで、後でまた雨がまとまって降られると困ると感じているところでございます。

今日は、案内にもありましたとおり、第2回目ということでございまして、報告が2件、地域枠予算の新規申請が5件、継続申請が3件、それから、「西仙北地域振興計画管理シートについて」説明がございます。

皆様お忙しい中ではございますけれども、ご審議のほどよろしくお願い申し上げまして、あいさつに代えさせていただきます。

○館長

ありがとうございました。

続きまして、佐々木支所長がごあいさつ申し上げます。

○佐々木支所長（以下「支所長」と表記する。）

皆様、お忙しいところ、平成 30 年度「第 2 回西仙北地域協議会」にご出席いただきまして、ありがとうございます。

先週 17 日の日曜日に中央公民館のお別れ会を開催させていただきました。

改築による閉館イベントに市民 250 人ほどに足を運んで頂いたとき、商工会による出店やお話ボランティアによるお話会、民謡ショーなどで別れを惜しました。また、ようやくと言つては何ですが、公民館解体につきまして 6 月 29 日契約で始まります。

今後 2 年間、地域の皆様にはご不便をおかけしますがよろしくお願い申し上げます。

解体される施設もあれば建設される施設もあり、16 日土曜日には、大曲の花火伝統文化継承資料館が竣工し出席してきました。8 月 5 日オープンですが、4K4 面マルチシアターによる花火の臨場感は素晴らしいものがありました。

3 階の資料館と合わせ、無料で見学できますので、ご覧いただきたいと思います。

話は変わりますが、先日、首都圏ふるさと西仙北会開催のご案内がありました。

例年 80 人ほどの西仙北地域出身者が参加して開催されている訳ですが、昨年は、未来塾が足を運んで、それが出席人数の増員に結びついたかわかりませんが、100 人以上の出席がありました。会長の土川地区の嵯峨さんがとても喜んでおりました。

しかし、年々高齢になっており、参加者不足が懸念されているということでありました。

開催日は、11 月 24 日土曜日、東京のアルカディア市ヶ谷で開催されますので、首都圏在住のご親戚、お知り合いの方等へお声をかけていただきたく、この場でご案内させていただきました。

支所管内の今後の動きとしまして、来週 28 日に議会との行政懇談会が開催されます。また、7 月 1 日に西仙北地域消防訓練大会、7 月 8 日にユメリア感謝祭に合わせましたミニ綱引き体験イベント、そして、7 月 17 日には西仙北支所に秋田銀行刈和野支店が移店し、営業が開始となりますので、多くの皆様に足を運んでいただきたいと思います。

最後に、本日は報告案件に加え議事案件が多くなっておりますが、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げまして、あいさつといたします。

○館長

ありがとうございました。

このあとは、「大仙市地域自治区の設置等に関する条例」第8条第4項の規定によりまして、佐々木会長が議長を務めることになっておりますので、議事進行をよろしくお願ひいたします。

○会長

それでは、次第にそつて進めてまいりたいと思います。

議題に入る前に、次第の 5 にあります会議録署名委員を指名について、会議録署名委員には、名簿順に金啓一委員、今田秀俊委員にお願いします。

なお、今日の出席委員は、17 名中 14 名おりますので、2 分の 1 以上出席しておりますの

で、会議は成立していることをご報告申し上げます。

それでは報告に入らせていただきます。

(1) 地域公共交通の再構築について、市民サービス課より説明をお願いいたします。

○鈴木市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記する。）

【配付資料に基づき説明】

○会長

ありがとうございました。

ただいまの説明に関し、皆様からご意見、ご質問ございましたら、お願いいいたします。

○佐々木好美委員

これは、当該地域からのアンケートをやりますよね。

私は刈和野の人なので、極端な言い方をすれば、関係ない気がしますが、実際に利用する人がいる地域から、どういう考え方をしているか、どういう思いがあるのか、そのあたりを調べるのですか。

○市民サービス課長

今回、資料にあるアンケートを行います。

特に利用している人を対象としたアンケートを行う予定は、今のところありません。

○佐々木好美委員

これは、利用している地域の方の意見を重視して考えていくべきだと思います。

私は、地域公共交通を利用した経験がないし、関係ないと言えば極端だけれども、その辺は、市の方で考えてくれているのでしょうか。

○市民サービス課長

市の方針としては、今までのやり方もあるかもしれません、もっと大胆に考えていただきたいです。既存のものを改める方法もありますが、全体的に変えてしまうことも視野にいれた意見を頂戴したいと思います。

○会長

他にございませんか。

意見が無いようですので、次に報告（2）「ひとつづくり・ものづくり応援事業審査会について」、私が出席しておりますので、報告申し上げたいと思います。

○会長

【配付資料に基づき説明】

○佐々木好美委員

今年度から地域枠予算が拡大されて、その中の新しい取り組みとして「ひとづくり・ものづくり応援事業」が出来た訳で、その最初の応募が協和地域ということで、これからはシンプルになると思うのですが、中身を見ると、色々な構想はいいけれども、果たしてこれはどうゆうふうに発展していくのか、最後の成果をどのように考えているのかというあたり、見通しはどうなっているのか、いずれこれが審査会を通ったとすれば、来年も再来年も予算が計上されていく可能性が大きいと思われます。その辺について、私はそこが一番大事だと思います。

何年かけて、どういう成果を期待するのか。

小さい頃から地域活動に参加することにはなっていますが、つまり、地域の状況、高齢化と人口減少、そういう中で、ということについてどのように考えているのでしょうか。

○会長

3年間の事業計画ですが、「ひとづくり・ものづくり応援事業」を3年間で成果を出すことは、難しいと思います。

長い目で継続していくべきだと思いますが、佐々木委員のご指摘のあったことにつきましては、これから論点になるかと思います。

他にございませんか。

○俵谷武雄委員

予算書を見まして、1人1回で5万円の10万円の謝礼が計上されていますが、1回で5万円の謝礼を出すのは、かなり立派な先生を連れてこなければ、こうはならないと思うのですが、何か具体的にどのような講師が来るのか説明はあったのでしょうか。

○会長

同じような事業に取り組んでいる先生のお話を聞いて勉強したいということでした。それと先進地を視察して事業を発展させていきたいということでした。

○今田秀俊委員

ひとついいですか。

俵谷委員の先ほどのお話の件ですが、5万円は、大学の教授の値段です。

教授の値段というのは、1時間当たりだいたい1万円になります、半日講師ということ4万円、プラス交通費が1万円で、合計5万円という額が相場となっております。

参考までに説明させていただきました。

○俵谷武雄委員

お尋ねしている趣旨というのが、355,440円という予算の中で、講師謝礼だけで10万円

という状況は、ちょっとひどすぎるのではないかということです。

何か申し少し具体的な話があったのかなと思って聞いてみました。

○会長

それは、ございませんでした。

○俵谷武雄委員

これが、前例になってしまふ。

○会長

地元の地域協議会に諮らないで、直接、本庁の審査会という流れで行いました。

第1回目ということだったので、申請する方も、受ける方も色々課題があったということを報告させていただきました。

他にございませんでしょうか。

意見が無ければ、次に新規事業ということで、⑭「第34回ふるさと西仙まつり事業」について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

地域イベント応援事業

⑭第34回ふるさと西仙まつり事業

事業の目的：西仙北地域の住民が一体となって地域を愛する心と連帯の心を培い、豊作と繁栄を祈願し、お盆で帰省した郷土にゆかりのある人々とともに親睦交流を深め、健康で明るく住みよい、豊かな活力あるまちづくりに資することを目的に実施する

事業の概要：日時 平成30年8月15日（水）※雨天延期の場合 8月17日（金）

会場 雄物川河川敷

内容 灯ろう流し、花火打ち上げ（約1,200発）

申請団体：ふるさと西仙まつり実行委員会

申請額：1,400,000円

○会長

ただいま説明がございました。

新規事業ということですけれども、従来の西仙まつりの予算が地域枠に移ったということで、皆様からご意見、ご質問ございませんか。

### ○佐々木好美委員

今年から「地域イベント応援事業」という予算項目の中からということになって、そういう訳は事務局で説明しないと駄目だと思う訳です。

「ふるさと西仙まつり」というタイトルでありながら、資料の中の「新和会」、「ほじの会」、そういう団体の事業も統一で行われている訳です。

これも西仙まつりの中に含めた形でなぜやれないのか。

担当とか組織が違うということに結びついていく可能性があるけれども、実際同じ日にやることなので、西仙まつりの中に含めてこの事業を行う形でできなか。

前にもこういう風な話をした訳だけれども、その辺はどうなっているのでしょうか。

### ○事務局

始めに「地域イベント応援事業」について、説明させていただきます。

平成30年4月に改正した地域予算のガイドラインは、既に皆様に配付していることではございますが、その6ページに「イベントを主催する実行委員会が地域において行う地域イベントに対して、補助対象事業費（消費税相当額を除く）の2分の1以内で予算の範囲で交付する。」と規定しております。

今年度からは対象事業が決まっておりまして、「夏まつり大曲」、「ふるさと西仙まつり」、「ドンパンまつり」、「美山湖フェスティバル」、「檜岡さなぶり酒花火」、「史跡の里づくり事業」、この6つの事業に対して地域枠の中の「地域イベント応援事業」を充てることになっております。

昨年までは市民サービス課の「地域イベント事業費」として予算措置しておりましたけれども、今年度から予算の所管が変わって地域枠予算に取り込まれたということになっておりますので、ご理解とご協力お願いいたします。

もうひとつ佐々木委員から「ふるさと西仙まつり」を他の団体と一緒に同日に開催してはいいのではないかとご指摘があった件ですけれども、実は2年前の8月15日に「ほじの会」と一緒に「ふるさと西仙まつり」を開催したところではございますけれども、「ほじの会」では、別の日に実施したいという考え方があるようで、そのため別の日に開催しているところでございます。

### ○佐々木好美委員

「ほじの会」は、西仙まつりと同じ日に開催したのでは。

### ○事務局

「ほじの会」で、昨年は、同日開催でしたが、平成27年は7月末で別の日に開催しております。

また、「新和会」のステージイベント事業は、西仙まつりと同じ日に開催しております。

○会長

よろしいでしょうか。他にございませんか。

○武藤義治委員

「ふるさと西仙まつり」の予算で、市の補助金と協賛金がある訳ですが、協賛金の額は未知数であり、事業費の半分に満たなかった場合、市の助成金は、流動的になるのかその辺を教えてください。

○事務局

「ふるさと西仙まつり」に対する市の補助金の限度額は決まっておりますが、事業を実施した結果、総事業費の半分より補助額が多かった場合は、超えた額を市に返還していただくことになります。

○会長

他にございませんか。

無いようですので、「第34回ふるさと西仙まつり事業」について、承認したいと思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

異議が無いようですので、「第34回ふるさと西仙まつり事業」について、申請どおり承認いたします。

次に、⑯「音響機器購入事業」について、説明をお願いします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

行政主導型

⑯音響機器購入事業

事業の目的：西仙北中央公民館で所有する音響機器は、平成13年度に購入し、市の事業の他地域の様々な団体に活用されてきたが、現在音響機器が故障したため、今回新たに同型の音響機器を購入する

事業の概要：音響機器（ポータブルアンプ）の購入 型番「TAO KZ-25」、付属機器

申請団体：地域活性化推進室

申請額：259,200円

○会長

ただいまの説明について、ご意見等ございませんか。

○今田秀俊委員

このアンプは、公民館で色々な事業に活用されるわけですね。

だとしたら、もっといい物を買った方が良かったのではないかですか。

音響機器は、1回買ってしまうとなかなか更新できないものですし、これからの時代は、音響機器がなければ何も出来ないと思いますので。

○事務局

今、今田委員の言われた音響機器についてですが、これはあくまでも貸し出し用の音響機器でございます。新築する中央公民館には、専用の音響機器が設置されます。

○会長

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

無いようですので、「音響機器購入事業」について、申請どおり承認したいと思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

意見が無いようですので、「音響機器購入事業」について、申請どおり承認いたします。

次に、⑯「韓国唐津市交流 10 周年交流推進事業」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

行政主導型

⑯韓国唐津市交流 10 周年交流推進事業

事業の目的：大仙市と唐津市の交流は大綱引きが縁で始まったもので、平成 19 年 8 月には「日本国大仙市と大韓民国唐津郡との間における友好交流に関する協定」締結され、10 周年記念式典及び記念事業が今年 10 月に大仙市で開催予定であり、唐津市行政関係者、機池市綱引き保存会関係者が大仙市を訪れるくなっている。これを機に、大仙市の冬の一大行事である国指定重要無形文化財「刈和野の大綱引き」を唐津市民に広く周知し、伝統文化の交流を目的

に当該事業を実施する

事業の概要：マンガ「刈和野大綱引き物語」韓国語版 1,000 部増刷 規格：A5 版

申請団体：地域活性化推進室

申請額：140,400 円

○武藤義治委員

この事業というのは、大仙市の国際交流化の担当の事業ではないかと思いますが、なぜ西仙北の地域枠予算を使う訳ですか。

○事務局

今年の5月に地域活性化推進室の予算である「地域の魅力再発見事業」でマンガ「刈和野の大綱引き物語」の韓国語版を200部作成しました。

観光交流課の方から増刷してほしい旨の打診がありました。

確かに、担当課の方で予算措置するべきというご意見はごもっとものですが、当地域の大綱引きが縁で始まった事業であり、大綱引きのPRは当地域活性化推進室のメイン事業の一つであるということで、今回、地域枠予算での措置をお願いしたところでございます。

○会長

よろしいでしょうか。

他にありませんか。

無ければ、申請どおり承認したいと思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

ご異議が無いようですので、「韓国唐津市交流10周年交流推進事業」について、申請どおり承認いたします。

続きまして、⑯「旧土川小学校グラウンド整備事業」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

市民協働型

⑯旧土川小学校グラウンド整備事業

事業の目的：旧土川小学校グラウンドは、500歳野球の練習をはじめ、様々な団体個人に利用されているが、昨年の豪雨の影響でグラウンドの凹凸が酷くなり利用者

の安全が確保されないことから、集落会員が協働で整備を行う  
事業の概要：グラウンドに砂を敷き、重機で整備を行う

申請団体：半道寺自治会

申請額：150,552円

○会長

何かご意見、ご質問ありませんか。

無いようですので、「旧土川小学校グラウンド整備事業」について申請どおり承認したい  
と思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

ご異議が無いようですので、申請どおり承認いたします。

続きまして、⑯「地域スポーツ活性化事業」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

市民主導型

⑯地域スポーツ活性化事業

事業の目的：旧土川小学校グラウンドに設置しているネットフェンスが経年劣化により破  
損していることから、半道寺自治会が主体となり今回新たに購入し設置する

事業の概要：ネットフェンスの購入と設置作業

申請団体：半道寺自治会

申請額：144,000円

○会長

ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問ございませんか。

ご意見が無いようですので、「地域スポーツ活性化事業」について申請どおり承認したい  
と思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

ご異議が無いようですので、申請どおり承認いたします。

次に、継続事業3件でございまして、⑯「雄物川クリーンアップ事業」、⑰「刈和野の大綱引き体験型イベント事業」、⑱「大沢郷地区地域活性化事業」について、3件一括で審議したいと思いますので、事務局から説明をお願いします。

## ○事務局

### 【配付資料に基づき説明】

#### 市民協働型

##### ⑯雄物川クリーンアップ事業

事業の目的：毎年、8月15日開催の「ふるさと西仙まつり」に合わせて、刈和野橋上流及び強首橋下流の河川敷を地域住民が一体となって環境美化活動を行うことで、「ふるさと西仙まつり」のスムーズな開催と、地域住民の連帯を深めることを目的とする

事業の概要：「雄物川クリーンアップ」

実施日 平成30年8月5日（日）午前6時から

場 所 刈和野橋上流、強首橋下流

内 容 ごみ拾い、草刈り

申請団体：雄物川クリーンアップ実行委員会

申請額：37,486円

#### 市民協働型

##### ⑰刈和野の大綱引き体験イベント事業

事業の目的：地域の伝統行事である「刈和野の大綱引き」を一時的な地域行事としてではなく、年間を通じた関連イベントを開催することによる伝統継承の推進と観光PRを目的とする

事業の概要：「ミニ綱による刈和野の大綱引き体験」

開催日：平成30年7月8日（日）午前11時30分から

場 所：西仙北ぬく森温泉ユメリア駐車場

内 容：①ミニ綱による刈和野の大綱引き ②大綱展示ブースの設置

申請団体：刈和野の大綱引き関連イベント実行委員会

申請額：220,000円

#### 市民主導型

##### ⑱大沢郷地区地域活性化事業

事業の目的：地域の伝統行事を開催することにより、地域の活性化と伝統文化の継承を図る

事業の概要：「亀田街道・雄清水まつり」

開催日 平成30年8月5日（日）

場 所 亀田街道、湧水「雄清水」周辺  
内 容 亀田街道仮装行列、雄清水での振る舞い、祭り期間中のイルミネーション

「弥生まつり」

開催日：平成 31 年 3 月 17 日（日）

場 所：大沢郷地区公民館

内 容：作品展示、芸能発表

申 請 団 体：大沢郷地区集落会長会

申 請 額：500,000 円

○会長

以上、継続事業ということで、事務局から 3 件の説明がございました。

ご意見、ご質問ございませんか。

○武藤義治委員

② 「大沢郷地区地域活性化事業」のことで大沢郷地区集落会に聞きたいのですけれども、  
持ち出しは消費税相当分だけで、後は全額貰うということですか。

○今田秀俊委員

はい。そうです。

○会長

他にご意見、ご質問ございませんか。

無ければ、継続事業 3 件について、一括して承認したいと思いますが、ご異議ございませんか。

○佐々木好美委員

ちょっと聞きたいのですが、活性化事業費は今まで 30 万円でしたが、今年から 50 万円補助できるようになり、多く貰った方が得だから 50 万円にしたのか、事業費が本当に 50 万円必要なのか、20 万円増額になった部分の説明が必要ではないですか。

○事務局

昨年までとは事業の内容が違っておりますので、水車についているバッテリーに不具合があるため、それを修繕するのが一つと、後は、人をもっと多く呼ぶために、イベントに出演する演者を増やしたために増額になったと伺っております。

○会長

よろしいでしょうか。他にございませんか。

○会長

ご意見が無いようですので、継続事業3件一括で承認したいと思いますが、ご異議ございませんか。

○委員

異議なし

○会長

ご異議が無いようですので、継続事業3件について承認いたします。

続きまして、議題（4）「西仙北地域振興計画管理シートについて」事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

【配付資料に基づき説明】

○会長

これは、皆様からご意見をいただきまして整理したものではございますけれども、改めて「管理シート」の進め方について、ご意見、ご質問ございませんか。

○俵谷武雄委員

せっかくなので、全部でなくいいので、要望のあった件について、どういう結果になつたのかを説明してほしいです。

○事務局

「GOGO!!綱が～る」については、今後PRしていきます。

「通学路」については、危険箇所について、警察、交通安全担当が立会いのもと現地を確認しております。

○池田裕毅委員

中学校通学路のバイパスに信号を付ける事の市の担当と警察との立会いが2週間位前にありました。

その中で、信号を付けるのは、厳しいということと、時間的に一方通行にするとか、昇降場の横の法面を削って広げられないかなどと協議しました。

○支所長

今、池田委員がおっしゃった法面は教育委員会敷地ということもあり、検討しているところであります。

あと、バイパスに信号を付けるというのは非常に難しいということは伺っております。

#### ○事務局

観光案内看板が見えないという件については、市道の敷地については刈払いを実施したと伺っております。

県道敷地については、県の方に要望したと伺っております。

桜の整備をしてほしいという件については、前回の協議会で桜の剪定を実施した団体があつたと思いますが、そういう団体が増えてきて、桜を整備していただくと大変良いことだと思います。

三条川原にある観光案内看板については、商工物産協会さんの所有であります、この看板について問い合わせたところ、実施時期については未定ですが、商工物産協会さんの方で撤去する予算を計上していると伺っております。

#### ○支所長

秋田銀行刈和野支店の利活用の件ですが、その件については、空き店舗をかつようしたいという団体があり、秋田銀行の本部と協議を続けている段階であります。

#### ○会長

ただいま、事務局から説明がありましたけれども、ご意見、ご質問ございませんか。

無ければ、これをもちまして、本日の全ての議題について、審議を終了します。

貴重なご意見、ありがとうございました。

この後については、事務局にお返しします。

#### ○事務局

委員の皆様、本日は、ありがとうございました。

「その他」について、事務局からの連絡があります。

「平成30年度西仙北地域協議会開催予定表」についてでございます。

予め決まっている日もありますけれども、今後の地域協会については、この日程で開催したいと思います。

その他、全体研修会の日程も記載しております。

会場は「はなびアム」で、内容は人口問題についてでありますので、多数ご参加いただければと思います。

最後に次回の地域協議会は、8月上旬と記載しております、例年8月の第1週に開催しておりますので、その頃に開催できればと思っております。

決まり次第、遅くても1ヶ月位前に通知いたしますので、出席の方、よろしくお願ひいたします。

以上でございます。

○事務局

他にご意見等ございませんか。

無ければ、これをもちまして、平成 30 年度第 2 回西仙北地域協議会を閉じさせていただきます。

本日は、長時間にわたりご審議ありがとうございました。

(16 時 40 分 閉会)

---

西仙北地域協議会運営規程第 7 条第 2 項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

金 滋一

今 田 秀 俊